

第 19 期

自 平成21年 4月 1日

至 平成22年 3月31日

営 業 報 告 書

 株式会社
山梨食肉流通センター

山梨県笛吹市石和町唐柏 1,028 番地

経営理念

- ・食肉の流通拠点として社会に貢献するため、顧客満足度の向上に努める
- ・社会の変化に対応し、常に改革・進歩を目指した経営姿勢を貫く
- ・誠実さと礼節を貴ぶ人材を育成するとともに、社員の生活安定を図る

報 告 書

第19期営業報告書、貸借対照表、損益計算書、株主資本等変動計算書及び個別注記表について別紙のとおり報告します。

平成22年 6月25日

株式会社 山梨食肉流通センター

代表取締役 貴 志 和 男

常務取締役 松 村 孝 典

常務取締役 杉 山 博 彦

常務取締役 渡 邊 重 一

取 締 役 堀 井 幸 憲

取 締 役 込 山 博

取 締 役 白 砂 勇

取 締 役 樋 川 宗 雄

営業報告書

自 平成21年 4月 1日
至 平成22年 3月31日

1 営業概要

(1) 情勢

【景気動向】

平成20年9月に発生したリーマンショック後の世界的な金融不安は、我が国の経済にも深刻な影響を及ぼしました。当会計年度に入っても世界的な景気後退が進んだものの、年度後半には、中国を中心とした新興国に対する外需の回復や、エコポイント制度などによる内需拡大策に支えられ、国内の生産活動には明るい兆しが見え始めました。しかし、消費は年度を通じて低迷し、デパート及び大手スーパーの売り上げは前年度割れが続きました。

【食肉の生産・流通の概要】(全国)

当年度の牛肉の生産は、ほぼ前年度並みでしたが、輸入量は約3%増加し、出回り量もやや増加しました。品種別の生産量は、和牛が8%、交雑種が7%程度前年度を上回りましたが、乳用種は減少しました。このような出回り状況と景気低迷の影響から、牛肉の消費量は若干増加したものの購入金額は減少しました。

牛枝肉の卸売価格は、前年度を5～10%下まわって推移しましたが、年度後半からの傾向として、和牛の上位規格品が苦戦し、交雑種の値頃感が好感を得るといった流通の動向が見られています。

豚肉の生産は、前年度を約4%上回りましたが、輸入は16%下回り、出回り量は3%程度下回りました。

豚枝肉(東京上規格)の卸売価格は、年度平均で前年度を12.5%下回りました。

【肉畜経営の概要】(全国)

肉用牛肥育経営及び養豚経営は、販売価格の大幅な下落と、飼料価格の高止まりにより、年度を通じて極めて厳しい経営を余儀なくされました。

【食肉卸売市場の取引価格】(山梨：年度平均)

(税込み 円/キロ)

畜種	牛枝肉			豚枝肉	
	A5	A3	B2	上	中
H20年度	2,306	1,500	1,058	527	496
H21年度	2,178	1,421	965	446	411
参考東京	2,183	1,497	922	430	393

注 東京牛枝肉は去勢

(2) 業績の概要

当会計年度は、平成19年度に策定した中期経営計画(Ymeat再創造プラン)の最終年度に当たりますが、牛肉、豚肉の卸売価格が大幅に下落する厳しい経営環境の中で、必達目標達成のため全社一丸となって業績向上に取り組みました。

この結果、当期純利益は必達目標である3千万円を達成しましたが、営業利益が前年度を約1千万円下まわるとともに、第4四半期は赤字計上となりました。

これは、年度を通じて豚の生体取引が不振であったことや、内臓の利幅が減少したこと、年明けの市況の悪化が主な要因と考えられます。

新年度から始まる3年間の第2次中期経営計画期間においては、今年度明らかになった問題点を克服するとともに、情報の共有、ガバナンス（統制）の徹底、人材育成などによって企業の力を高め、収益力の回復を図ることが必要です。

(3) 主要事業の概要

1) 上場手数料

豚の上場頭数は25,961頭で前年度より12.4%増加したが、手数料は相場安から前年度比で5.4%の増加にとどまった。

牛の上場頭数は4,896頭で前年度より6.2%増加したものの、枝肉価格の低調から手数料は前年度比の2.5%の増加にとどまった。

豚、牛、馬合計の手数料は、前年度より3,166千円増加し107,148千円（前年度比103.0%）でありました。

2) と場使用料及びと畜解体料

豚取扱頭数は、前年度より上場受付分が6.2%、一般受付分は20.6%、全体で11.6%増加し、手数料は前年度より6,458千円（11.6%）増加しました。

牛取扱頭数は、上場分が6.4%増加したものの、一般受付分が42.8%と大幅に減少したため、合計では4.7%減少し、手数料は前年度より2,934千円（8.2%）減少いたしました。

豚、牛、馬、緬山羊合計の手数料は、前年度より3,298千円増加し98,120千円（前年度比103.5%）でありました。

3) 買付販売

豚枝肉は、枝肉相場の低迷から生体買付の収益が減少し、手数料は前年対比11.6%と大幅な減収となりました。

牛枝肉は、枝肉相場の低迷による買い支えから、利益の確保が困難となり手数料は前年対比19.1%と大幅な減収となりました。

部分肉等については、牛肉消費は低迷しているものの、枝肉相場が低調であったことから部分肉販売の利益が確保できたことにより、手数料は13.4%増加し47,900千円となりました。

内臓については、豚の生体入荷が増加したことで取扱量は4.5%増加したものの、豚の内臓が余剰となったこと及び牛の入荷頭数が減少したことから、手数料は5.4%減少し、105,586千円となりました。

買付販売全体の収益は6,229千円減少し154,307千円（前年度比96.1%）でありました。

4) 枝肉加工

頭数は前年度より豚で12.8%の増加、牛では3.9%の減少となり、収益は合計で5,397千円増加し72,413千円（前年度比108.1%）でありました。

平成21年度営業実績 (前年比) (株)山梨食肉流通センター

区分	頭数			取扱高 (単位:千円税抜)			手数料 (単位:千円税抜)			
	21年度	20年度	前年比	21年度	20年度	前年比	21年度	20年度	前年比	
上場 手数料	豚	25,961	23,092	112.4	763,297	824,101	92.6	26,654	25,294	105.4
	牛	4,896	4,610	106.2	2,299,904	2,244,519	102.5	80,494	78,556	102.5
	馬	0	12		0	3,785		0	132	
	計	45,545	41,580	109.5	3,063,201	3,072,405	99.7	107,148	103,982	103.0
と場 使用料 及び と畜 解体料	上場豚	24,289	22,866	106.2	35,841	33,888	105.8	35,841	33,888	105.8
	一般豚	16,353	13,564	120.6	26,352	21,847	120.6	26,352	21,847	120.6
	豚計	40,642	36,430	111.6	62,193	55,735	111.6	62,193	55,735	111.6
	上場牛	4,921	4,624	106.4	29,474	27,667	106.5	29,474	27,667	106.5
	一般牛	421	984	42.8	3,265	8,006	40.8	3,265	8,006	40.8
	牛計	5,342	5,608	95.3	32,739	35,673	91.8	32,739	35,673	91.8
	上場馬	0	12		0	72		0	72	
	一般馬	379	397	95.5	3,184	3,335	95.5	3,184	3,335	95.5
馬計	379	409	92.7	3,184	3,407	93.5	3,184	3,407	93.5	
緬山羊	7	12	58.3	4	7	57.1	4	7	57.1	
計	63,533	60,510	105.0	98,120	94,822	103.5	98,120	94,822	103.5	
内臓 処理料	豚	184	176	104.5	147	141	104.3	147	141	104.3
	牛	0	0		0	0		0	0	
	馬	379	397	95.5	569	596	95.5	569	596	95.5
	計	2,458	2,558	96.1	716	737	97.2	716	737	97.2
買付 販売	豚枝肉	11,963	9,464	126.4	364,994	347,061	105.2	695	5,986	11.6
	牛枝肉	537	396	135.6	190,507	164,030	116.1	126	660	19.1
	部分肉等(t)	688	647	106.3	470,772	532,363	88.4	47,900	42,234	113.4
	内臓 (t)	2,308	2,208	104.5	217,500	221,181	98.3	105,586	111,656	94.6
	計	15,496	12,715	121.9	1,243,773	1,264,635	98.4	154,307	160,536	96.1
枝肉 加工	豚	22,164	19,644	112.8	52,539	46,592	112.8	52,539	46,592	112.8
	牛	689	717	96.1	19,657	20,112	97.7	19,657	20,112	97.7
	馬	14	17	82.4	217	312	69.6	217	312	69.6
	計	26,382	24,048	109.7	72,413	67,016	108.1	72,413	67,016	108.1
冷蔵庫 保管料	上場豚	2,115	1,479	143.0	212	149	142.3	212	149	142.3
	上場牛	5,028	4,808	104.6	1,360	1,300	104.6	1,360	1,300	104.6
	上場馬	0	12		0	3		0	3	
	一般物	8,797	9,081	96.9	1,077	1,159	92.9	1,077	1,159	92.9
	計	31,024	29,840	104.0	2,649	2,611	101.5	2,649	2,611	101.5
合計				4,480,872	4,502,226	99.5	435,353	429,704	101.3	

注) 大動物の小動物への頭数換算: 市場取扱、と畜頭数は4倍・加工料等は6倍

2 株主総会および取締役会

(1) 定時株主総会 平成21年 6月 10日開催

総会日現在株主総数		4 名
出席株主数	実際に出席した株主	1 名
	代理議決	3 名
	計	4 名

議事及び議決事項

- 第1号議案 第18期営業報告承認の件 (原案承認可決)
 第2号議案 第18期決算報告(貸借対照表、損益計算書、個別注記表、株主資本等変動計算書)承認の件 (原案承認可決)
 第3号議案 第19期役員報酬決定の件 (原案承認可決)
 第4号議案 借入金限度額決定の件 (原案承認可決)

(2) 臨時株主総会 平成21年 4月 13日開催

総会日現在株主総数		4 名
出席株主数	実際に出席した株主	1 名
	代理議決	3 名
	計	4 名

議事及び議決事項

- 第1号議案 取締役の選任について (原案承認可決)

(3) 取締役会議決事項及び役員会協議事項

開催年月日	議決事項
平成21年 4月13日 第1回 取締役会	1) 臨時株式総会の開催について 2) 臨時株主総会提出議題について
平成21年 4月13日 第2回 取締役会	1) 役付取締役選任の件について 2) 定款13条の2及び第21条の2の規定における取締役の順序について
平成21年 6月 1日 監査役会	1) 第18期 営業状況及び決算監査
平成21年 6月10日 第3回 取締役会	1) 第18回定時株主総会の開催について 2) 第18回定時株主総会提出議題について 1. 第18期営業報告承認の件 2. 第18期決算報告の承認の件 3. 第19期役員報酬決定の件 4. 借入金限度額決定の件
平成21年 8月25日 第4回 取締役会	1) 就業規則の改正について
平成21年10月20日 第5回 取締役会	1) 平成21年度上期営業成績について
平成22年 3月19日 第6回 取締役会	1) 2月までの営業成績について 2) 平成22年度事業計画について 3) 就業規則の改正について 4) 臨時株主総会の開催について
平成22年 3月31日 第7回 取締役会	1) 臨時株主総会の開催について 2) 臨時株主総会提出議題について 1. 役員選任の件

3 株 主

平成22年 3月31日現在

株 主 名	株 数	金 額
山 梨 県 知 事 横内 正明	3,000	15,000 万円
農畜産業振興機構理事長 木下 寛之	2,400	12,000 万円
全農経営管理委員会会長 永田 正利	1,500	7,500 万円
山梨県食肉業界代表 堀井 幸憲	1,500	7,500 万円
計	8,400	42,000 万円

4 役 員

(1) 役員の変動

区 分	期 首	増 減		期 末
		期中就任	期中退任	
取締役(常勤)	1	0	0	1
取締役(非常勤)	7	3	3	7
監査役	3	0	0	3
計	11	3	3	11

(2) 取締役および監査役

(平成22年 3月31日現在)

役 名	氏 名	備 考
代表取締役	貴志 和男	山梨県OB (元農政部畜産課長)
常務取締役	笹本 英一	山梨県農政部長
常務取締役	日野原 勉	全農山梨県本部長
常務取締役	渡邊 重一	有限会社渡邊畜産社長
取 締 役	堀井 幸憲	甲府畜産株式会社役員
取 締 役	込山 博	全農山梨県本部運営委員会副会長
取 締 役	白砂 勇	山梨県農政部畜産課長
取 締 役	樋川 宗雄	山梨県農政部果樹食品流通課長
監 査 役	向山 公夫	全農山梨県本部副本部長
監 査 役	岩野 秀夫	株式会社岩野肉店社長
監 査 役	磯部 芳彦	磯部公認会計士事務所所長

5 社 員

区分	期首職員数			期中増加			期中減少			期末職員数			
	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	
総務部	正社員	3	1	4			0			0	3	1	4
	嘱託	2		2			0			0	2	0	2
	パート	1	1	2	1	1	2			0	2	2	4
	計	6	2	8	1	1	2	0	0	0	7	3	10
営業部	正社員	11	2	13	1		1	2		2	10	2	12
	嘱託			0	1		1			0	1	0	1
	パート		2	2	2		2		1	1	2	1	3
	計	11	4	15	4	0	4	2	1	3	13	3	16
業務部	正社員	16	2	18			0	1		1	15	2	17
	嘱託	1		1	1		1			0	2	0	2
	パート	4	3	7	2		2	1		1	5	3	8
	計	21	5	26	3	0	3	2	0	2	22	5	27
合計	正社員	30	5	35	1	0	1	3	0	3	28	5	33
	嘱託	3	0	3	2	0	2	0	0	0	5	0	5
	パート	5	6	11	5	1	6	1	1	2	9	6	15
	計	38	11	49	8	1	9	4	1	5	42	11	53

(参考)

平成21年度 肉牛の共進会(共励会)及び市場の開催

開催月日	市場	行 事	頭 数
平成21年 4月2日	第 1回肉牛枝肉市場		90 頭
平成21年 4月9日	第 2回肉牛枝肉市場		102 頭
平成21年 4月16日	第 3回肉牛枝肉市場		94 頭
平成21年 4月23日	第 4回肉牛枝肉市場		107 頭
平成21年 4月30日	第 5回肉牛枝肉市場		63 頭
平成21年 5月14日	第 6回肉牛枝肉市場		114 頭
平成21年 5月21日	第 7回肉牛枝肉市場		119 頭
平成21年 5月28日	第 8回肉牛枝肉市場		78 頭
平成21年 6月4日	第 9回肉牛枝肉市場	信州和牛研究会	118 頭
平成21年 6月11日	第10回肉牛枝肉市場		89 頭
平成21年 6月18日	第11回肉牛枝肉市場	平成21年度第1回甲州牛研究会	90 頭
平成21年 6月25日	第12回肉牛枝肉市場		89 頭
平成21年 7月2日	第13回肉牛枝肉市場		83 頭
平成21年 7月9日	第14回肉牛枝肉市場	平成21年度第1回センター主催共励会	108 頭
平成21年 7月16日	第15回肉牛枝肉市場		85 頭
平成21年 7月23日	第16回肉牛枝肉市場		63 頭
平成21年 7月30日	第17回肉牛枝肉市場		80 頭
平成21年 8月6日	第18回肉牛枝肉市場	第37回山梨県肉畜鶏卵共進会	102 頭
平成21年 8月20日	第19回肉牛枝肉市場		98 頭
平成21年 8月27日	第20回肉牛枝肉市場		74 頭
平成21年 9月3日	第21回肉牛枝肉市場	信州和牛共励会	90 頭
平成21年 9月10日	第22回肉牛枝肉市場		91 頭
平成21年 9月17日	第23回肉牛枝肉市場		76 頭
平成21年 9月24日	第24回肉牛枝肉市場		87 頭
平成21年 10月1日	第25回肉牛枝肉市場		87 頭
平成21年 10月8日	第26回肉牛枝肉市場	平成21年度第2回甲州牛研究会	97 頭
平成21年 10月15日	第27回肉牛枝肉市場		71 頭
平成21年 10月22日	第28回肉牛枝肉市場		84 頭
平成21年 10月29日	第29回肉牛枝肉市場		77 頭
平成21年 11月5日	第30回肉牛枝肉市場		93 頭
平成21年 11月12日	第31回肉牛枝肉市場		124 頭
平成21年 11月19日	第32回肉牛枝肉市場		115 頭
平成21年 11月26日	第33回肉牛枝肉市場	平成21年度第2回センター主催共励会	110 頭
平成21年 12月3日	第34回肉牛枝肉市場	JA梨北共励会	123 頭
平成21年 12月10日	第35回肉牛枝肉市場	信州和牛共励会	121 頭
平成21年 12月17日	第36回肉牛枝肉市場		116 頭
平成21年 12月22日	第37回肉牛枝肉市場		77 頭
平成22年 1月7日	第38回肉牛枝肉市場		80 頭
平成22年 1月14日	第39回肉牛枝肉市場		80 頭
平成22年 1月21日	第40回肉牛枝肉市場		69 頭
平成22年 1月28日	第41回肉牛枝肉市場		72 頭
平成22年 2月4日	第42回肉牛枝肉市場	平成21年度第3回甲州牛研究会	95 頭
平成22年 2月18日	第43回肉牛枝肉市場		91 頭
平成22年 2月25日	第44回肉牛枝肉市場		75 頭
平成22年 3月4日	第45回肉牛枝肉市場		90 頭
平成22年 3月11日	第46回肉牛枝肉市場	平成21年度第3回センター主催共励会	98 頭
平成22年 3月18日	第47回肉牛枝肉市場		77 頭
平成22年 3月25日	第48回肉牛枝肉市場		65 頭
合 計			4,377 頭

貸 借 対 照 表

平成22年3月31日現在

(単位:円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
流動資産	462,796,538	流動負債	162,474,620
現金預金	209,554,569	受託販売未払金	39,738,759
受取手形	22,998,111	買付販売未払金	18,091,791
受託販売未収金	68,625,554	未払金	90,659,319
買付販売未収金	58,927,708	預り金	0
未収入金	4,461,206	未払費用	4,504,072
未収金	91,813,185	短期借入金	0
立替金	2,408,857	仮受金	6,645
仮払金	0	仮受消費税	0
消費税還付未収金	1,719,500	賞与引当金	7,667,734
在庫商品	8,085,761	未払消費税	0
貸倒引当金	△ 5,797,913	未払法人税等	1,806,300
固定資産	450,473,005	固定負債	606,494,681
有形固定資産	403,143,714	長期借入金	513,337,768
建物	105,639,230	退職給付引当金	7,493,532
建物付属設備	94,759,832	預り保証金	39,920,000
構築物	13,488,881	預り保証証券等	45,743,381
機械装置	186,391,636		
車輛運搬具	441,430		
工具器具備品	2,422,705		
建設仮勘定	0		
減価償却引当金	0	負債合計	768,969,301
		純 資 産 の 部	
無形固定資産	1,167,710	株主資本	144,300,242
電話加入権	154,000	資本金	420,000,000
ソフト開発費	1,013,710	利益剰余金	△ 275,699,758
投資	46,161,581	その他利益剰余金	△ 275,699,758
差入保証金	90,000	繰越利益剰余金	△ 275,699,758
出資金	5,000	うち当期純利益	31,336,003
長期貸付金	323,200		
長期預り証券等	45,743,381	純資産合計	144,300,242
資産合計	913,269,543	負債・純資産合計	913,269,543

財 産 目 録

平成22年3月31日現在

(単位:円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
流動資産	462,796,538	流動負債	162,474,620
現金預金	209,554,569	受託販売未払金	39,738,759
受取手形	22,998,111	買付販売未払金	18,091,791
受託販売未収金	68,625,554	未払金	90,659,319
買付販売未収金	58,927,708	預り金	0
未収入金	4,461,206	未払費用	4,504,072
未収金	91,813,185	短期借入金	0
立替金	2,408,857	仮受金	6,645
仮払金	0	仮受消費税	0
消費税還付未収金	1,719,500	賞与引当金	7,667,734
在庫商品	8,085,761	未払消費税	0
貸倒引当金	△ 5,797,913	未払法人税等	1,806,300
固定資産	450,473,005	固定負債	606,494,681
有形固定資産	403,143,714	長期借入金	513,337,768
建物	105,639,230	退職給付引当金	7,493,532
建物付属設備	94,759,832	預り保証金	39,920,000
構築物	13,488,881	預り保証証券等	45,743,381
機械装置	186,391,636		
車輛運搬具	441,430		
工具器具備品	2,422,705		
建設仮勘定	0		
減価償却引当金	0		
無形固定資産	1,167,710		
電話加入権	154,000		
ソフト開発費	1,013,710		
投資	46,161,581		
差入保証金	90,000		
出資金	5,000		
長期貸付金	323,200		
長期預り証券等	45,743,381		
		負 債 合 計	768,969,301
資 産 合 計	913,269,543	差引正味財産	144,300,242

固定資産明細表

平成22年3月31日
(単位:円)

資産の種類		期首簿価	当期増加額	当期減少額	償却前簿価	当期償却額	期末簿価
有形固定資産	建物	125,918,467	30,151,769	49,799,803	106,270,433	631,203	105,639,230
	建物付属設備	113,578,521	6,127,731	24,292,652	95,413,600	653,768	94,759,832
	構築物	15,984,230	12,067,628	14,307,095	13,744,763	255,882	13,488,881
	機械装置	219,723,976	41,010,372	73,302,940	187,431,408	1,039,772	186,391,636
	車輛運搬具	515,784		72,640	443,144	1,714	441,430
	工具器具備品	2,939,722	463,500	852,841	2,550,381	127,676	2,422,705
計		478,660,700	89,821,000	162,627,971	405,853,729	2,710,015	403,143,714

無形固定資産	電話加入権	154,000	0	0	154,000	0	154,000
	ソフト開発費	435,000	703,905	0	1,138,905	125,195	1,013,710
	計	589,000	703,905	0	1,292,905	125,195	1,167,710

投資等	差入保証金	90,000	0	0	90,000	0	90,000
	出資金	5,000	0	0	5,000	0	5,000
	貸付金	489,800	0	166,600	323,200	0	323,200
	長期預り証券等	44,243,381	3,000,000	1,500,000	45,743,381	0	45,743,381
	計	44,828,181	3,000,000	1,666,600	46,161,581	0	46,161,581

固定資産合計		524,077,881	93,524,905	164,294,571	453,308,215	2,835,210	450,473,005
--------	--	-------------	------------	-------------	-------------	-----------	-------------

損 益 計 算 書

自：平成21年4月1日

至：平成22年3月31日

(単位:円)

科 目	金 額	
売上高		
買付商品売上高	1,225,192,985	
受託販売手数料	107,148,126	
と畜場使用料	44,433,130	
と畜解体料	53,685,500	
冷蔵保管料	2,648,254	
内臓処理料	715,700	
枝肉加工収入	72,412,599	
集配料	14,218,930	
受取使用料	247,619	
営業雑収入	7,404,808	
受託事業収入	4,600,843	1,532,708,494
売上原価		
買付商品期首棚卸高	7,097,888	
買付商品仕入高	1,071,873,840	
買付商品期末棚卸高	8,085,761	1,070,885,967
営 業 収 益		461,822,527
営業費用及び一般管理費		
営業費用及び一般管理費	440,368,083	440,368,083
営 業 利 益		21,454,444
営業外収益		
受取利息	579,865	
受取配当金	37,780	
雑収入	3,984,754	4,602,399
営業外費用		
支払利息	3,657,882	
保証債務履行貸倒損失	0	3,657,882
経 常 利 益		22,398,961
特別利益		
受入補助金	180,665,765	
貸倒引当金戻入益	0	180,665,765
特別損失		
固定資産圧縮損	162,627,971	
資産処分損	0	
長期借入金利息	8,570,752	
適格年金過去勤務債務一括償却	0	
保証債務履行貸倒損失	0	171,198,723
税引前当期純利益		31,866,003
法人税及び住民税		530,000
当 期 純 利 益		31,336,003

営業費用及び一般管理費の内訳

自：平成 21 年 4 月 1 日

至：平成 22 年 3 月 31 日

(単位:円)

科 目	金 額	備 考
役員報酬	4,359,250	
給与	149,444,355	
雑給与	36,000	
賞与及び賞与引当金	32,935,863	
退職給付引当金繰入損	8,179,020	
法定福利費	26,758,005	
福利厚生費	1,577,256	
旅費交通費	8,968,031	
研修費	476,857	
消耗品費	9,848,053	
電算事務費	2,048,905	
通信費	1,236,707	
図書新聞費	277,056	
会議費	41,905	
交際接待費	0	
慶弔費	271,654	
広告宣伝費	30,000	
支払手数料	2,881,250	
諸税公課	7,812,200	
会費分担金	904,944	
出荷奨励費	27,443,299	
集荷推進費	1,815,151	
販売推進費	3,964,281	
集配費	29,057,705	
車輛維持費	4,479,730	
枝肉加工費	28,471,386	
包装資材費	13,938,724	
保険料	6,220,729	
修繕費	7,641,900	
環境衛生費	1,678,752	
汚水処理管理費	600,000	
水道光熱費	36,377,887	
賃借料	4,437,000	
リース料	5,004,673	
減価償却費	2,835,210	
会計基準変更時差異償却	6,000,000	
貸倒引当金繰入	0	
貸倒損失	0	
寄 付 金	50,000	
雑 費	2,264,345	
合 計	440,368,083	

株主資本等変動計算書

自：平成21年4月1日
至：平成22年3月31日

(単位：円)

	株主資本			純資産合計
	資本金	利益剰余金	株主資本合計	
		他利益剰余金		
前期末残高	420,000,000	△ 307,035,761	112,964,239	112,964,239
当期変動額				
当期純利益	0	31,336,003	31,336,003	31,336,003
当期変動額合計	0	31,336,003	31,336,003	31,336,003
当期末残高	420,000,000	△ 275,699,758	144,300,242	144,300,242

株主資本等変動計算書 (内訳)

自：平成21年4月1日
至：平成22年3月31日

(単位：円)

	利益剰余金の内訳	
	繰越利益剰余金	利益剰余金合計
前期末残高	△ 307,035,761	△ 307,035,761
当期変動額		
当期純利益	31,336,003	31,336,003
当期変動額合計	31,336,003	31,336,003
当期末残高	△ 275,699,758	△ 275,699,758

個別注記表

株式会社 山梨食肉流通センター

自 平成21年 4月 1日
至 平成22年 3月31日

1. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

棚卸資産の評価基準及び評価方法

商品貯蔵品:原則的には個別法による原価法で評価

固定資産の減価償却の方法

有形固定資産:建物は定額法、建物以外は定率法

引当金の計上基準

貸倒引当金:債権の貸倒損失に備えるため、貸倒懸念債権について個別に評価し計上している。

賞与引当金:従業員の賞与支給に備えるため、支給見込額の当期負担分を計上している。

退職給付引当金:従業員の退職給付に備えるため、退職金規程に基づく自己都合による当期末要支給額(企業年金保険の支給額を除く)から会計基準変更時差異未償却残高を除いた額を計上している。

収益及び費用の計上基準:発生主義により計上している。

消費税の会計処理:税抜き方式で計上している

2. 株主資本等変動計算書に関する注記

当事業年度末日における発行済株式の数 8,400 株

当事業年度末日における自己株式の数 0 株

3. 重要な後発事象に関する注記

会計基準変更時差異の償却 当期末 未償却残高 60,253,360円

監査報告書

私ども監査役は、平成21年4月1日から平成22年3月31日までの第19期営業年度における、取締役の職務の執行を監査するため、取締役会およびその他の重要な会議に出席するほか、取締役等から営業の報告を聞き、重要な決裁書類等を閲覧し実査・証憑突合・照合等を行い、会計帳簿及び計算書類等につき検討を加えた結果、次のとおり報告します。

- 1 会計帳簿は、記載すべき事項を正しく記載し、貸借対照表および損益計算書の記載と合致しているものと認めます。
- 2 貸借対照表、損益計算書及び個別注記表は、法令および定款に従い、会社の財産および損益の状況を正しく示しているものと認めます。
- 3 営業報告書は、法令および定款に従い、会社の状況を正しく示しているものと認めます。
- 4 株主資本等変動計算書は、法令および定款に適合し、かつ、会社の財産の状況その他の事情に照らし、指摘する事項は認められません。
- 5 取締役の職務遂行に関する不正の行為、または、法令もしくは定款に違反する重大な事実は認められません。
- 6 経営改善の基本として、内部統制とコンプライアンスの体制整備への取り組みをさらに強化することが望まれます。
- 7 債権保全のための与信管理を今後も体系的に実施していくことが望まれます。
- 8 第17期から19期までの中期経営計画においては、その必達目標を達成することができたものの、保証債務の一括返済による純資産の減少や、食肉業界の置かれた厳しい環境に対応するため、引き続き計画的に経営改善を図ることが望まれます。

平成22年 5月18日

株式会社 山梨食肉流通センター

監査役 山本 一之



監査役 岩野 秀夫



監査役 磯部 芳彦

